

農山漁村集落における生活環境

1. 農山漁村集落における生活環境に関する研究

配付資料 176 ページ以降の下記の論文を参照。なお、論文中には、配付資料としての通しページ番号は打たれていないので注意のこと（合計 36 ページ分、211 ページまで）。また論文 [1] ～ [9] は、もとは B5 判のものを A4 判に拡大。

- [1] 右近郁恵, 辻原万規彦, 平川真由美, 中島熙八郎, 内山忠: 棚田をもつ農山村における夏季の自然エネルギーの実態に関する研究, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 41 号・2 [環境系], pp. 305～308, 2002. 3.
- [2] 加藤浩司, 辻原万規彦, 岡本孝美, 千住一: 路地の形成を中心とした聞き取り調査- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 1 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 44 号・3 [計画系], pp. 541～544, 2005. 3.
- [3] 黒木勇吉, 辻原万規彦, 加藤浩司, 岡本孝美, 千住一, 中村泰人: 集落内部における夏季の微気象観測- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 2 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 44 号・2 [環境系], pp. 349～352, 2005. 3.
- [4] 加藤浩司, 山本美沙, 辻原万規彦, 岡本孝美: 夏季の風環境に関するアンケート調査- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 3 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 45 号・2 [環境系], pp. 453～456, 2006. 3.
- [5] 山本美沙, 辻原万規彦, 加藤浩司, 貞廣泰造, 岡本孝美, 中村泰人: 集落内の路地と空き地が微気象に与える影響- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 4 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 45 号・2 [環境系], pp. 457～460, 2006. 3.
- [6] 黒田侑香, 野口裕子, 加藤浩司, 山本美沙, 辻原万規彦: 集落形成の歴史と海辺の暮らしに関する聞き取り調査- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 5 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 45 号・3 [計画系], pp. 625～628, 2006. 3.
- [7] 高橋あずさ, 辻原万規彦, 細井昭憲, 安浪夕佳: 集落内の路地と空き地における風の実態- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 6 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 46 号・2 [環境系], pp. 449～452, 2007. 3.
- [8] 坂田佳寿子, 細井昭憲, 辻原万規彦, 安浪夕佳: 地区内の公民館内部の通風・温熱環境- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 7 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 47 号・2 [環境系], pp. 457～460, 2008. 3.
- [9] 八木綾子, 細井昭憲, 辻原万規彦, 安浪夕佳: 路地形態の違いによる集落の風環境実態把握- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 8 -, 日本建築学会九州支部研究報告

告, 第48号・2〔環境系〕, pp.445～448, 2009.3.

2. 参考文献 (〔〕内は, 熊本県立大学附属図書館所蔵情報)

農業気象に関する文献

- [1] 『気象と農業生産』(坪井八十二編著, 養賢堂, 1986年5月, 3,200円+税, ISBN: 4-8425-0209-6) [3 F 和, 613.1||Ts 15, 0000301109]
- [2] 『農業気象学』(坪井八十二編著, 養賢堂, 1990年3月, 4,000円+税, ISBN: 4-8425-9003-3) [3 F 和, 613.1||Ts 15, 0000301110]
- [3] 『新しい農業気象・環境の科学』(日本農業気象学会編, 養賢堂, 1994年2月, 4,500円+税, ISBN: 4-8425-6403-9) [3 F 和, 613.1||N 77, 0000201789]
- [4] 『農業・生態学のための 気象環境学』(文字信貴・平野高司・高見晋一・堀江武・桜谷哲夫編, 丸善, 1997年8月, 3,400円+税, ISBN: 4-621-04351-X) [3 F 和, 613.1||Mo 33, 0000225073, 0000225074]
- [5] 『耕地環境の計測・制御-役立つ新しい解説書-』(早川誠而・真木太一・鈴木義則編著, 養賢堂, 2001年3月, 3,800円+税, ISBN: 4-8425-0074-3) [3 F 和, 613.1||H 46, 000030111]

棚田に関する文献

- [6] 『日本の棚田 保全への取組み』(中島峰広, 古今書院, 1999年2月(1999年9月増補版), 3,200円+税, ISBN: 4-7722-1346-5) [3 F 和, 616.2||N 42, 0000301723]
- [7] 『棚田はエライ 棚田おもしろ体験ブック』(ふるさときゃらばん企画, 新潟県安塚町監修, 石井里津子, 農山漁村文化協会, 1999年7月, 1,619円+税, ISBN: 4-540-99014-4) [3 F 和, 616.2||I 75, 0000301596]
- [8] 『棚田の四季』(平松純宏, グラフィック社, 2002年5月, 2,900円+税, ISBN: 4-7661-1312-8) [3 F 和, 748||H 65, 0000301597]
- [9] 『米も風景もおいしい 私たちの「文化遺産」 日本の棚田百選』(青柳健二, 小学館, 2002年9月, 1,500円+税, ISBN: 4-09-343179-5) [3 F 和, 616.2||A 57, 0000301612]
- [10] 『百の知恵双書001 棚田の謎 千枚田はどうしてできたのか』(田村善次郎・TEM研究所, OM出版社(発売: 農山漁村文化協会), 2003年3月, 2,800円+税, ISBN: 4-540-02251-2) [3 F 和, 616.2||Ta 82, 0000274788]
- [11] 『アジアの棚田 日本の棚田 オリザを旅する』(青柳健二, 平凡社, 2004年7月, 3,200円+税, ISBN: 4-582-27754-3) [3 F 和, 616.2||A 57, 0000301613]
- [12] 『棚田の自然景観と文化景観』(春山成子, 農林統計協会, 2004年8月, 2,600円+税, ISBN: 4-541-03180-9) [3 F 和, 616.2||H 34, 0000283932]
- [13] 『森と棚田で考えた 水俣発 山里のエコロジー』(沢畑亨, 不知火書房, 2005年12月,

1,600円＋税, ISBN: 4-88345-040-6) [3 F 和, 651.9||Sa 93, 0000301614]

[14] 『水田ものがたり-縄文時代から現代まで-』(山崎不二夫, 農山漁村文化協会, 1996年6月, 2,427円＋税, ISBN: 4-540-96031-8) [3 F 和, 616.2||Y 48, 0000201759]

[15] 『世界の水田 日本の水田』(田淵俊雄, 農山漁村文化協会, 1999年6月, 2,381円＋税, ISBN: 4-540-99113-2) [3 F 和, 616.2||Ta 12, 0000283416]

農村環境に関する文献

[16] 『農村環境整備の科学』(農村環境整備センター編, 朝倉書店, 1995年5月, 4,000円＋税, ISBN: 4-254-44018-9) [3 F 和, 611.15||N 97, 0000219788]

[17] 『学際シンポジウム 農業・農村と環境』(富田正彦, 養賢堂, 1998年3月, 2,800円＋税, ISBN: 4-8425-9804-2) [3 F 和, 610.4||TO 58, 0000202564]

[18] 『村の生活環境史』(古川彰, 世界思想社, 2004年3月, 2,800円＋税, ISBN: 4-7907-1050-5) [開架2, 361.76||F 93, 0000300765]

[19] 『NHKブックス1030 知られざる日本 山村の語る歴史世界』(白水智, 日本放送出版協会, 2005年5月, 1,160円＋税, ISBN: 4-14-091030-5) [文庫本, 080||Nh 2||1030, 0000292601, 0000293263]

農山漁村の環境に関する文献

[20] 『図録・山漁村生活史事典』(秋山高志・林英夫・前村松夫・三浦圭一, 森杉夫編, 柏書房, 1991年1月, 2,718円＋税, ISBN: 4-7601-0623-5) [開架2, 384||A 38, 0000230522], [開架2, 384.033||ZU1||2A, 0000016341], [書庫, 652.033||ZU1, 0000053039], [書庫, 384.033||ZU1||2B, 0000058204], [参考2, 384.033||ZU1, 0000070689]

[21] 『地域への提言-農山漁村がよみがえる-』(国土交通省総合政策局事業統括調整官室監修, 農山漁村新生研究会編, ぎょうせい, 2002年10月, 1,714円＋税, ISBN: 4-324-06730-9) [3 F 和, 611.9||N 97, 0000301745]

[22] 『人間列島, 動きだす。 地域ガバナンスの素描』(渡辺好明監修, 後藤春彦＋早稲田都市計画フォーラム編著, 水産社, 2003年11月, 1,905円＋税, ISBN: 4-915273-65-2) [3 F 和, 611.15||G 72, 0000301615]

[23] 『景観のなかの暮らし 生産領域の民俗 [改訂新版]』(香月洋一郎, 未来社, 2000年12月, 2,500円＋税, ISBN: 4-624-20075-6) [開架2, 380.4||Ka 87, 0000318911]

[24] 『農山漁村の〈空間分類〉 景観の秩序を読む』(今里悟之, 京都大学学術出版会, 2006年2月, 4,000円＋税, ISBN: 4-87698-676-2) [所蔵なし]

沿岸域環境に関する文献

[25] 『沿岸域環境事典』(日本沿岸域学会編, 共立出版, 2004年7月, 3,900円＋税, ISBN: 4-320-07414-9) [開架2, 517.8||N 77, 0000292530]

[26] 『漁港工学概論』(川口毅, 成山堂書店, 2005年10月, 5,400円＋税, ISBN: 4-425-81141-0)

〔開架2, 517.8||Ka 92, 0000301616〕

[27] 『地域を元気にした港50選』（共同通信社編著，共同通信社，2005年7月，1,800円＋税，

ISBN：4-7641-0555-1）〔3F和，683.921||Ky 2, 0000319656〕

[28] 『港の景観 民俗地理学の旅』（出口晶子・出口正登，昭和堂，2005年7月，2,800円＋税，

ISBN：4-8122-0504-2）〔開架2, 382.162||D 53, 0000320026〕

[29] 『里海に暮らす』（瀬戸山玄，岩波書店，2003年12月，2,400円＋税，ISBN：4-00-023009-3）

〔3F和，661.9||Se 93, 0000320690〕

漁業に関する文献

[30] 『日本漁業近代史』（二野瓶徳夫，平凡社，1999年3月，2,600円＋税，ISBN：4-582-84188-0）

〔3F和，662.1||N 76, 0000320812〕

[31] 『都市と漁業-沿岸域利用と交流-』（日高健，成山堂書店，2002年12月，3,000円＋税，

ISBN：4-425-88031-5）〔3F和，661.4||H 54, 0000296247〕

[32] 『ベルソブックス029 沿岸漁業の歴史』（日本水産学会監修，山口徹，成山堂書店，2007年4月，1,600円＋税，ISBN：978-4-425-85281-9）〔3F和，664.33||Y 24, 0000319948〕

[33] 『ものと人間の文化史 109 漁撈伝承』（川島秀一，法政大学出版局，2003年1月，3,200円＋税，ISBN：4-588-21091-2）〔開架2, 384.36||Ka 97, 0000319657〕

[34] 『サバの文化誌』（田村勇，雄山閣，2002年5月，2,200円＋税，ISBN：4-639-01764-2）〔開架2, 382.1||Ta 82, 0000319331〕

[35] 『中公新書1310 イワシの自然誌 「海の米」の生存戦略』（平本紀久雄，中央公論社，1996年7月，660円＋税，ISBN：4-12-101310-7）〔文庫本，080||26||1310, 0000318821〕

離島に関する文献

[36] 『街道の日本史42 瀬戸内諸島と海の道』（山口徹編，吉川弘文館，2001年9月，2,300円＋税，ISBN：4-642-06242-4）〔3F和，682.1||Ka 21||42, 0000301617〕

[37] 『離島研究』（平岡昭利編著，海青社，2003年6月，2,800円＋税，ISBN：4-86099-201-6）
〔開架2, 291||H 67||1, 0000301618〕

[38] 『離島研究 II』（平岡昭利編著，海青社，2005年9月，2,800円＋税，ISBN：4-86099-212-1）
〔開架2, 291||H 67||2, 0000301619〕

[39] 『島を旅する』（今村治華，南方新社，2003年12月，1,600円＋税，ISBN：4-86124-000-X）
〔開架2, 291.09||I 44, 0000301620〕

[40] 『離島研究-瀬戸内の社会学-』（中桐規碩，高文堂出版社，2004年3月，2,000円＋税，ISBN：4-7707-0714-2）〔開架2, 361.76||N 32, 0000301621〕

[41] 『五島列島の高齢者と地域社会の戦略』（叶堂隆三，九州大学出版会，2004年12月，5,400円＋税，ISBN：4-87378-849-8）〔開架2, 367.7||Ka 43, 0000286633〕，〔書庫，367.7||Ka 43, 0000287705〕

漁村に関する文献

- [42] 『漁村研究』（柿本典昭，大明堂，1987年11月，2,100円＋税，ISBN：4-470-52017-9）〔3 F 和，661.9||Ka 25，0000320689〕
- [43] 『愛媛の漁村』（武智利博，愛媛文化双書刊行会，1996年3月，2,300円＋税，ISBN：なし）〔3 F 和，661.9||Ta 58，0000301666〕
- [44] 『潮風の道 海の村の人びとの暮らし』（川口祐二，ドメス出版，1997年7月，2,000円＋税，ISBN：4-8107-0464-5）〔3 F 和，661.9||Ka 92，0000320688〕
- [45] 『渚ばんざい 漁村に暮らして』（川口祐二，ドメス出版，2003年6月，2,000円＋税，ISBN：4-8107-0599-4）〔3 F 和，661.9||Ka 92，0000275500〕
- [46] 『甦れ，いのちの海 漁村の暮らし，いま・むかし』（川口祐二，ドメス出版，2007年6月，2,300円＋税，ISBN：978-4-8107-0681-9）〔3 F 和，661.9||Ka 92，0000319121〕
- [47] 『写真ものがたり 昭和の暮らし 3 漁村と島』（須藤功，農山漁村文化協会，2004年11月，5,000円＋税，ISBN：4-540-04091-X）〔開架2，210.76||Sh 13||3，0000285411〕
- [48] 『都市と漁村-新しい交流ビジネス-』（日高健，成山堂書店，2007年3月，2,000円＋税，ISBN：978-4-425-88351-6）〔3 F 和，661.4||H 54，0000306612〕
- [49] 『舟と港のある風景 日本の漁村・あるくみるきく』（森本孝，農山漁村文化協会，2006年11月，2,762円＋税，ISBN：4-540-06239-5）〔開架2，384.36||Mo 55，0000319658〕

海の民に関する文献

- [50] 『海に生きる人びと 双書・日本民衆史3』（宮本常一，未来社，1964年8月，2,800円＋税，ISBN：4-624-92420-7）〔開架2，380.8||NI4||3，0000050649〕
- [51] 『宮本常一：宮本常一著作集20 海の民』（宮本常一，未来社，1975年12月，2,000円＋税，ISBN：4-624-22103-6）〔開架2，380.8||MI1||20A，0000050546〕，〔書庫，380.8||MI1||20，0000097035〕
- [52] 『近代民衆の記録 7 漁民』（岡本達明編，新人物往来社，1978年7月，8,000円＋税，ISBN：4-）〔開架2，384.08||KI1||7，0000016336〕
- [53] 『海鳥ブックス14 玄界の漁撈民俗 労働・暮らし・海の神々』（楠本正，海鳥社，1993年5月，1,800円＋税，ISBN：4-87415-045-4）〔開架2，384.36||Ku 92，0000301667〕
- [54] 『日本民俗文化大系〔普及版〕 第五巻 山民と海人=非平地民の生活と伝承=』（大林太良，小学館，1995年1月，4,370円＋税，ISBN：4-09-373105-5）〔開架2，380.8||NI3||5，0000016181〕，〔書庫，380.8||NI3||5A，0000054323〕
- [55] 『海の道 海の民』（大林太良，小学館，1996年12月，2,233円＋税，ISBN：4-09-626193-9）〔開架2，389.1||0 12，0000301622〕
- [56] 『伊予灘漁民誌』（渡部文也・高津富男編，愛媛県文化振興財団，2001年3月，952円＋税，ISBN：4-901265-41-5）〔3 F 和，612.183||W 46，0000301623〕

- [57] 『いくつもの日本IV さまざまな生業』（赤坂憲雄・中村生雄・原田信男・三浦佑之編，岩波書店，2002年11月，2,900円＋税，ISBN：4-00-026824-4）〔開架2，210.08||I 39||4，0000273298，0000279837〕
- [58] 『日本社会再考 海からみた列島文化』（網野善彦，小学館，2004年4月，1,900円＋税，ISBN：4-09-626207-2）〔開架2，210.04||A 45，0000301624〕
- [59] 『日本論の視座 列島の社会と国家』（網野善彦，小学館，2004年8月，1,900円＋税，ISBN：4-09-626209-9）〔開架2，210.04||A 45，0000319332〕
- [60] 『越境と抵抗 海のフィールドワーク再考』（小川徹太郎，新評論，2006年7月，2,800円＋税，ISBN：4-7948-0702-3）〔開架2，384.36||0 24，0000319949〕

3. 参考 URL

- [1] 辻原の研究室のホームページ

<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~m-tsuji/>